

Ⅱ-3 障害のある人と就労一函館調査を参考に一

森山 治

はじめに（障害のある人と就労継続支援事業 A 型）

障害のある人の働き方として、従前は福祉作業所に代表される「福祉的雇用」と一般雇用に大別されていたが、2006 年障害者総合支援法(旧・障害者自立支援法)の制定により、就労支援事業（就労継続支援事業 A 型 B 型、就労移行支援事業）が成立した。そのうち企業等に就労することが困難な人を対象に、雇用契約に基づき、継続的に就労することが可能な 65 歳未満（利用開始時 65 歳未満*¹）の人を対象としたものが就労支援事業 A 型である。

社会福祉施設等調査結果から就労継続支援事業 A 型の事業書数、構成割合をみると、2007 年に事業者数 148 ヶ所が 2017 年には 3,776 ヶ所と 25 倍強増加している。また、圧倒的に営利法人が増加していることがわかる。

表. 就労継続支援事業 A 型

	事業所数	構成割合						
		社会福祉協議会	社会福祉法人	医療法人	社団・財団法人	営利法人	NPO法人	その他
2007年	148	—	60.8	2.0	0.7	9.5	25.7	1.4
2017年	3,776	0.2	15.1	0.4	0.1	58.9	15.7	9.6

出所. 社会福祉施設等調査結果概要より森山作成

注. 社会福祉協議会と社会福祉法人は別集計。2017 年の社団・財団法人は、公益法人として集計。

就労継続支援 A 型事業所は順調に事業者数と利用者数を伸ばしていったが、運営等の不透明な点が問題となり、2017 年 4 月 1 日から、就労継続支援 A 型の運営基準の見直しが図られた。その結果、補助金（自立支援給付金）は、職員の人件費や事業の運営経費に充てるべきと徹底され、障害のある人の給料に使用することが禁止された。濱田（2018）の報告を参考とすると*²、事業所の 7 割は事業収入より賃金総額が高いといった、経営改善計画書の提出が必要な状況となっており、そのうち約 5 割にあたる事業所は、5 年未満に開業した営利法人であった。そうした影響もあるのだろうか事業所の閉鎖、従業員の解雇といった問題が生じている。*³

1. 障害のある人と働くこと

様々な問題を抱えているが、就労継続支援 A 型の増加は、そこで働くことを希望する当事者も増加していることを意味している。事業所の増加が希望者の増加要因となっていることもゆがめないが、希望者が増える理由は、なんと言っても賃金の問題である。

障害があっても一般就労として働く者もいる。民間企業で働く障害のある人は年々増加しているが、雇用者数は約 49.6 万人（2017.6「障害者雇用状況」）に過ぎない。中間労働の研究に携わると、一般就労に求められる労働能力の最低ラインは年々上昇していると実感することがある。日々進歩する AI 化に対抗できるのは、AI を管理できる技術を持つ者や、AI が対応困難な個別対応できるコミュニケーション能力・対人関係能力を持つ者に限られていくのではないかと考えることも多い。コミュニケーションや対人関係に困難を抱える者にとっては、一般就労のハードルは年々高くなっていると言えるのではないだろうか。

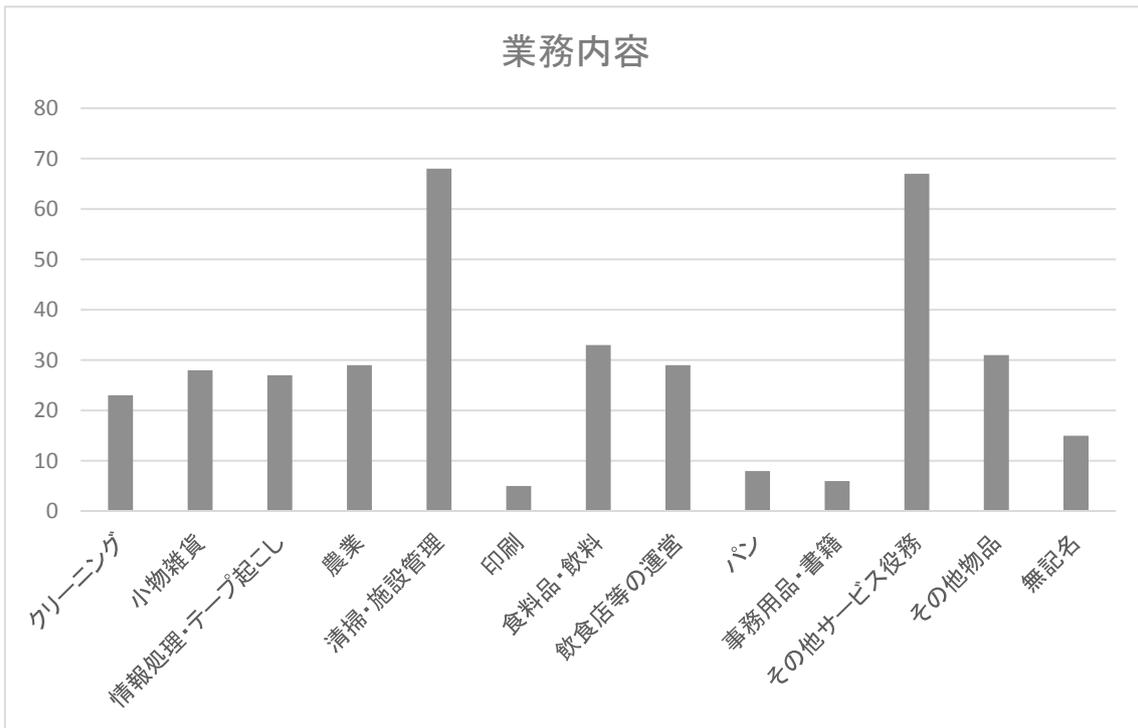
それに対して従来の福祉サービスの枠にある福祉的雇用の状況をみると、2017 年度の工賃（賃金）実績では、B 型事業所が月額 15,603 円、時間額 205 円に過ぎない。仮に障害基礎年金を併給できたとしても、1 級で年額 974,125 円、2 級では 779,300 円であり、単純に B 型事業所での工賃と障害基礎年金を合わせても年額 1,161,361 円（月額 96,780 円）、年額 966,536（月額 80,545 円）でしかなく、これでは家族の扶養を離れて自活して生活していくのは困難である。

すべての障害のある人が就労をし、経済的に自立しなければならないとは筆者は考えていないが、自分の人生をどの様に生きていくのかを自分で決めるにあたっては、従来の福祉雇用の範囲では限界があることも確かである。

これに対して、A 型事業所は月額 74,085 円、時間額 818 円となっている（2017 年度工賃（賃金）実績）。障害基礎年金との併給をみると、1 級との併給で月額 155,262 円、2 級で 139,026 円となる。決して高い収入とは言えないが、B 型事業所の工賃と比較すると当事者にとっては魅力のある賃金とすることができるだろう。

2. 就労継続支援 A 型の業務内容

函館での調査は、就労継続支援 A 型の新たな事業として、ホテル事業へ進出することの可能性について検討することが目的であるが、その理由は就労継続支援 A 型の事業範囲が非常に狭いことにある。図は、北海道庁 HP 掲載の「平成 29 年度賃金実績一覧表」から就労継続支援 A 型事業所の主な作業内容（重複回答）を筆者がまとめたものである。授産施設時代よりみられる小物雑貨や食品の作成と販売の他に、清掃・施設管理やその他サービス役務が占める割合が多く、その他には、PC 関連機器、小型家電製品その他電気製品の解体・分別や、草むしり、引っ越し手伝いといった業務内容を見ることができる。



出所. 北海道庁「平成29年度賃金実績一覧表」より森山作成

次に同資料より工賃の上位ベスト10をみると以下の表のとおりとなる。北海道では圧倒的にクリーニング業務を担う同一法人が占めている。

平成29年度工賃実績ベスト10(北海道)						
施設種別	所在地	事業所名	定員	工賃形態	工賃平均額	主な作業内容
就労継続A型	北広島市	社会福祉法人北海道リハビリリー・クリーナーズ	22	時給	¥148,705	クリーニング
就労継続A型	札幌市	社会福祉法人北海道リハビリリーセルフさっぽろ	10	時給	¥148,001	クリーニング
就労継続A型	北広島市	社会福祉法人北海道リハビリリー・おぞら	34	時給	¥143,095	クリーニング
就労継続A型	札幌市	社会福祉法人 北海道光生舎光生舎フロンティア	50	時給	¥141,950	クリーニング
就労継続A型	美唄市	(福)北海道光生舎 美唄福祉工場	20	時給	¥138,621	その他物品
就労A型(非雇用)	赤平市	(福)北海道光生舎光生舎メディック・エル	25	時給	¥137,112	クリーニング
就労継続A型	小樽市	社会福祉法人北海道宏栄社宏栄セルフ	10	時給	¥130,651	クリーニング
就労継続A型	札幌市	社会福祉法人 北海道光生舎光生舎く・る(雇用型)	20	時給	¥129,310	清掃・施設管理
就労継続A型	岩見沢市	(福)クビド・フェアK・P 96	20	時給	¥121,491	その他物品
就労継続A型	壮瞥町	合同会社農場 たつかーむ	10	月給	¥118,212	農業

出所. 北海道庁HP掲載の「平成29年度賃金実績一覧」より森山作成

参考までに社会福祉法人北海道リハビリリーをHPで確認すると、設立は1963年であり、道内で広く障害福祉サービスに携わるほか、児童自立生活援助、生活困窮者支援に携わっている。そのうちリハビリ・クリナーズは、「ホテル関係は札幌圏と地方に多くの得意先を持ち、ホームクリーニングは札幌市、江別市、千歳市等にクリーニング取次店舗を構え、一般同業他社と同等の事業展開を図っています。」とうたっており、就労移行支援事業（定員6）、就労継続A型事業（定員22）、就労継続B型事業（定員32）、生活困窮者就労訓練事業（定員5）がクリーニング事業を支えている。^{*4}

障害のある人の新しい事業として、厚生労働省の服部就労支援係長は、人手不足が深刻な産業、高齢化に悩む地域において、障害のある人が様々な業界、分野と連携し活躍する場として、観光と福祉の連携、介護施策との連携、農産物の加工・販売、農業への従事を

あげている。^{*5}しかし、観光と福祉の連携、介護施策との連携を謳っているが紹介事例をみると、業務内容は客室清掃業務、老人保健施設での清掃、洗濯、リネン交換、介護補助等にとどまっており、いままでの業務とさほど変化がないのが実情である。

3. 函館調査（社会福祉法人函館恵愛会）

社会福祉法人函館恵愛会は2014年に設立された比較的新しい社会福祉法人である。前身は2001年に設立した「陽だまり」（現・地域活動支援センター陽だまり）であり、松陰プラザ（就労継続支援A型：非就労型、カフェ&レストランGreen Leaf併設）、クレドホテル函館（就労継続支援A型：就労型）を運営している。

（1）．（基本情報）^{*6}

①. 松蔭プラザ 2015（平成27）年4月開設

職員：正職員5名（サービス管理責任者1、職業指導員3、生活支援員1）

パート3名（管理者1、職業指導員2）

利用者：定員30名 利用状況31名（男14名 女17名） 平成30年3月末日

（内訳：身体12 知的9 精神9 難病1）

29年度：新規採用者16名、退職者15名（うち就職による退職4名）

事業内容：①飲食店事業 ②おしぼり事業 ③水産加工業 ④施設外就労・支援

平成29年度工賃実績 平均工賃13,450円（平成29年度工賃実績一覧 北海道庁HP）

②. 函館クレドホテル 2017（平成29）年10月31日事業開始

職員：正職員8名（管理者・サービス管理責任者（兼）1名、職業指導員6名、生活支援員1名）

パート7名（サービス管理責任者1名、職業指導員5名、その他職員1名）

利用者：50名（男31名、女19名：身体4名、知的10名、精神29名、難病7名）

29年度 新規採用50名 退職6名

平成29年度工賃実績 平均工賃43,557円（平成29年度工賃実績一覧北海道庁HP）

（2）．インタビュー調査（2018年10月26日）

支配人A氏（支配人は福祉の仕事の経験はない。）

サービス管理責任者B氏（元介護職。障害に関係する仕事は初めて。）

ホテルは市の中心地に近い市電通り、函館競馬場の向かいに立地する。元々は医院の跡地として売り出されていたものを、オーナーの会社が取得し、法人へ賃貸として貸す形をとっている。土地を取得していないと建設費の補助が受けられなかった。ホテル建物は自己所有（法人）であり、建設費は総計3億2948万円、うち借入金は1億3544万1000円、市からの補助金は1億9403万9000円であった。就労継続支援A型事業所でホテルを運営するのは函館市として前例がないため市も対応に苦慮していた。ホテル業で赤字を出さないようにとされている。

なを、社会福祉法人がホテル事業を行っている先駆的事例として、同じ道南地域にある乙部町バリアフリーホテルあすなる（社会福祉法人江差福祉会）があげられる。HPの情報

によれば、2014年に閉鎖されたホテルを改修し、2015年度に事業を開始。就労継続支援A型（利用者20名）がホテル全般の業務を担っている。ホテル運営の理由として法人はホワイテカラー業務への転換が目指すところであり、より専門性の高い職種への可能性に挑戦し、フロント・ベルボーイ・ウエイトレス・調理・電話対応・ピアニスト・ルーム清掃等、様々な部門で利用者が働いている。平成29年度工賃実績は平均工賃89,174円であった。^{*7}

話を戻すと、函館クレドホテルでの勤務形態は、障害メンバーは2パターン勤務（10:00～14:00、9:00～14:00）となっている。但し、朝食会場は6時30分から9時までであり、厨房担当者の勤務形態は上記の限りではない。

開設以来2割程度のメンバーは継続して就業している。一般就労に3名が移行した。3ヶ月仕事が続けば継続出来ている。勤務内容は、ホテル内清掃（部屋・ホールなど）、厨房、アイロンかけ、洗濯など。その他、ポスティングの委託を広報、個人事業者から得ている。賃金は函館市の最賃である835円（調査時点）。サービス管理責任者からは、作業・仕事に対する楽しみを実感していると感じているが、障害に見合った仕事づくり（分担）に1年近くかかった。メンバーの人間関係調整は今も課題であると話された。支配人に対して、就労継続支援A型事業所でホテルを運営することの難しさを率直に聴いてみたが、障害の特性として抽象的な指示は理解が困難であること。従って具体的な指示が必要とされること。マニュアルを作成しても、その説明に時間がかかることなどを例にあげ、ホテル事業の展開には難しさがあるとの感想も得た。

写真1. ホテル外観①



写真2. ホテル外観②



写真3. ホテル朝食会場



写真4. 客室用新聞（車いす等身体に障害のある利用者による作成）

<p>クレドホテル函館新聞</p>	<p>2020年 10月号 クレドホテル函館 10月1日発行 深堀町22-42 TEL.014-9010 発行責任者 藤崎つかさ 事業所番号 011-902004</p>	
--------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

スポーツの日、体育の日

体育の日は日本の祝日のひとつで、その由来は1964年の10月10日に開会式があった東京オリンピックにあります。

1964年、日本で初めてのオリンピックが開催されました。これを記念して1966年（昭和41年）10月10日に国民の祝日として体育の日が制定されました。

「スポーツに楽しみ、健康な心身を培う」ことを趣旨としています。

東京オリンピックは夏季オリンピックですが、なぜ開会式が10月10日と選んで行われたのかというと、10月10日は東京では秋雨前線が去った後の「晴れの神の日」と言われていたためです。

晴れの神の日とは、その前後の日と比べて高確率で晴天の気象状態（ここでは『晴れ』）が現れる日のことをいいます。

クレドホテル函館情報

ご宿泊のお客様の声

当ホテルにご宿泊されたお客様より頂きました温かいメッセージをご紹介します。

とても快適に過ごせました。ありがとうございます。

また利用させてほしいと思います。

メンバーの皆さん、職員の皆さん、お体を大切に長くお仕事をしてください。

この夜はご宿泊いただきまして誠にありがとうございます。お客様に心地よい空間と時間をご提供できたことをとても嬉しく思います。またのご宿泊をメンバー・スタッフ一丸心よりお待ちしております。

おわりに（今後の研究課題）

新幹線の開通により観光客が増加している金沢ではホテル建設ラッシュである。同じく北海道新幹線が開通した調査地函館市も、JR 函館駅を中心に 2000 室近く増設される予定である（北海道建設新聞社 2018 年 04 月 27 日）。

ホテルでの人材需用が増大するのであれば、昨今の人材不足も重なり、就労継続支援 A 型事業として拡大する可能性は持っている。NPO 法人や社会福祉法人が直接ホテルを建設することは資金面で望むことは難しいが、清掃・施設管理、クリーニングといった仕事は既に就労継続支援 A 型事業としておこなわれており、ホテルへ人材を派遣し、就労に従事する可能性は秘めている。しかし、函館の例をみる限りでは職種として働き方が拡大するのではなく、業種幅が広がるだけであり、新たな事業開拓とは言いがたいのも事実である。就労継続支援 A 型事業を現場作業に直接従事する仕事（いわゆるブルーカラー職）に固定化することは、これらの仕事を低賃金労働として固定化することに直結する危惧もある。

また、クレドホテルの支配人が語るように、障害特性にあわせた働き方を維持していくためには、直接利用者に接する生活指導員や職業指導員の能力はもとより、法人としての理念や人権意識といった側面、利用者保護についても議論を重ねる必要がある。

註

1. 2018 年 4 月から、65 歳以上の者も要件を満たせば利用可能となった。

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/fukushi/17/dl/gaikyo.pdf>

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/fukushi/07/dl/gaikyo.pdf> 2019. 2. 12 閲覧

2. 濱田健司『就労継続支援 A 型事業所の厳しい経営状況と障害者解雇』「共済総研レポート」No157

一般社団法人 JA 共済総合研究所, 2018. 6

3. 東京商工リサーチ HP から 2017 年「障害者就労継続支援事業等」の倒産状況から、大規模な倒産事例をみると次のとおりである。

①一般社団法人あじさいの輪（TSR 企業コード:712230360、岡山県、負債 8 億 6,200 万円、民事再生法）

就労継続支援 A 型事業所を運営していたが、事業不振で 2017 年 7 月末に事業所を閉鎖。9 月に民事再生法の適用を申請し、障害者約 220 人を解雇した。

②一般社団法人しあわせの庭（TSR 企業コード 013289632、広島県、同 2 億 8,000 万円、破産）

福山市と府中市でパンやポップコーン製造販売、食品包装材加工などの就労継続支援 A 型事業所を運営していたが、事業不振で破産を申請。障害者 112 人を解雇した。

③（株）障がい者支援機構（TSR 企業コード:403131391、愛知県、同 3,400 万円、破産）

就労継続支援 A 型事業所を名古屋市、さいたま市、千葉県船橋市などで展開していたが、事業拡大に資金繰りが伴わず事業所を閉鎖して破産を申請。障害者 154 人を解雇した。

出所: http://www.tsr-net.co.jp/news/analysis/20180510_07.html 2019. 2. 13 閲覧

4. <https://selp.net/about.html> 2019. 2. 14 閲覧

5. 服部剛「就労継続支援 A 型の現状や期待すること」平成 30 年 6 月 23 日就労継続支援 A 型事業所全国協議会総会公演資料

6. 社会福祉法人函館恵愛会平成 29 年度事業報告

7. 社会福祉法人江差福祉会 <http://www.esashi-fukushikai.com/eq/eq-hotel.html> 2019. 2. 19 閲覧